

競技・審判上の注意

1. 競技は、平成24年度（公財）日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程・公認審判員規程に則り行います。
ただし審判員など一部変更して行いますのでレフリーの指示に従って下さい。
2. 選手変更は大会受付までとし、受付締め切り後の登録選手の変更は認めません。
3. 審判は原則相互審判としますので審判・得点係は対戦チームにて行って下さい。
各対戦責任審判員が付きますので指示に従って下さい。
主審は第一試合を責任審判員が行いますので第二試合・第三試合を対戦チームが交互に行ってください。
順番は対戦表の上段のチームから行ってください。
ご協力お願いします。
4. 各チームのオーダー用紙は当該試合の開始30分前までに監督（チームの代表者）がオーダー受付へ提出してください。
尚、開会式直後の対戦のオーダーは参加受付時に提出してください。
参加受付は9時15分までとします。
試合終了後は次の試合のオーダー用紙を本部席より受け取ってください。
5. 試合の進行は流し込みにて行います。進行上、コート及び試合開始時間を変更することがあります。また、対戦を平行して行う場合も有りますので本部のコール・指示従って下さい（試合を開く）。
6. 対戦チームはコール（集合のアナウンス）によりコートに集合して下さい。
コールを10分経過しても選手が揃わないときは棄権とみなします。
集合の時点でオーダーにかかる選手がいなければ、そのチームは棄権とみなします。
7. 試合が連続となった場合は、原則として前の試合が終了後15分後を次の試合の集合とします。
8. 試合前の練習は選手集合挨拶後第一複の前に各チーム3分間以内の練習を認めます。練習順は対戦表の上のチームより行います。
責任審判員の指示に従って下さい。
その後の練習は認めません。
9. リーグ戦は勝敗決定後も全試合を行います。試合決定後の選手変更は認めません。順位決定戦での試合決定後の対戦は打ち切りとします。
10. 弃権の場合はフルカウントでの勝ちとしますが、ゲーム途中の場合はそれまでの得点は有効とします。

- 1 1 . 試合中の水分補給は主審の判断で認める場合も有りますが、容器はキャップの付いたボトル類とし、倒れてもこぼれない様にして指定した位置に置いてください。
- 1 2 . 競技に際しての着衣は競技規則どおりとしますが怪我等の身体上の事由がありタオル・帽子など規定外のものを身に着ける場合は事前に申告し主審を通じレフリーの許可を得てください。
上着背面にエントリークラブ名と県名は競技規則の規格のとおり明示して下さい。
尚、規格に合わない場合は本部より配布のゼッケンを付けてください。
- 1 3 . 対戦に際し、単・複、および複・複は兼ねられません。
- 1 4 . リーグ戦での順位の付け方は以下のとおりです。
 - (1) ・勝ち数の多いチームを上位とします。
 - (2) ・(1) が同じ場合は、ゲーム数の得失差の大きい方を上位とします。
 - (3) ・(2) が同じ場合は、ポイント数の得失差の大きい方を上位とします。
 - (4) ・(3) が同じ場合で 2 チームが並んだ場合は、直接対決の勝者を上位とします。
 - (5) ・(3) が同じで 3 チーム以上並んだ場合は抽選で順位を決定します。

一般の注意事項

- 1 . 競技中の負傷・疾病は応急処置のみ主管者側にて行いますが、その後の処置については各人にてお願ひいたします。大会用団体傷害保険に加入済みですので処置後本部へ連絡願います。
- 2 . 競技場内フロアー上での飲食は禁止です。
- 3 . 所持品は、各自が責任を持って保管してください。
試合中はチームで責任を持って管理して下さい。
- 4 , ゴミは全て持ち帰って処分してください。